聖学院大学　新型コロナウイルス感染症に伴う活動制限ガイドライン　学生用　2020.06.01

<table>
<tr><th rowspan="2">レベル</th><th rowspan="2">社会・地域・環境</th><th rowspan="2">授業</th><th colspan="2">学生のキャンパス立入</th></tr>
<tr><th>キャンパスへの立入について</th><th>キャンパス立入に関する注意</th></tr>
<tr><td>レベル：0
（ブルー）</td><td>ワクチン開発、集団免疫</td><td>通常</td><td>通常</td><td>通常</td></tr>
<tr><td>レベル：1
（グリーン）
制限-小</td><td>生活圏内の状況が「感染観察」に相当する地域</td><td>① 基本オンライン授業とする。
② 原則30名以下の受講者に限定し、実習・演習・実技等、指導上実施する必要がある場合のみ、対面授業の実施を可とする。感染に配慮し、原則1m以上前後左右で間隔を空けて着座する。</td><td rowspan="3">予約制立入（対面授業及びイベント参加を含む）
キャンパス立入時の遵守事項確認と実施。

キャンパス立入について（レベル1・2共通）
① 対面授業及びイベント参加（事前申込済）による立入は可とする。
②授業やイベント以外での立入は対応部署への要予約とする。
※予約のない方の対応はしません。原則として、予約した部署（授業・イベント参加を含む）以外への立ち寄り等は禁止とする。</td><td rowspan="3">キャンパス立入禁止の方（レベル1～3共通）
① 新型コロナウイルス感染者（陽性者）
② 新型コロナウイルス感染者（陽性者）との濃厚接触者
③ 発熱等の風邪症状（新型コロナウイルス感染症疑いの症状等）がある方
④ 海外渡航歴があり、帰国後14日間の自宅待機を要請されている方

キャンパス立入の際の遵守事項（レベル1～3共通）
① 自宅で必ず検温をし、発熱等の風邪症状がないか確認後、来校のこと。体調が悪い時は決して無理をせず、外出を控えること。
② キャンパス内では、マスクを着用のこと。
③ 建物に入る際は、入口に設置されているアルコール手指消毒剤で消毒をすること。
④体温チェックカメラが設置された教室棟では、入口で体温を計測してから入館すること。また、各部署において検温することがあります。
⑤ 流水と石けんによるこまめな手洗いをすること。また、ハンカチやタオルを持参のこと。
⑥ キャンパス内では常に3密（密閉・密集・密接）を避け、ソーシャルディスタンス（1m以上）を守ること。
⑦ 来校前などは、「健康観察表」及び「行動記録表」などを使いながら、各自健康管理を徹底すること。
⑧ その他、教職員の指示がある場合は指示に従うこと。
⑨ キャンパス内で体調が悪くなった時は、すみやかに保健室に行くこと。

＊以上の事が守られない時は、キャンパスへの立入を拒否することがある。</td></tr>
<tr><td>レベル：2
（イエロー）
制限-中</td><td>「感染観察」から「感染拡大注意」に相当し、感染経路が不明な感染者がいたため当面は要注意の地域</td><td>①原則オンライン授業。
②原則20名以下の受講者に限定し、実習・演習・実技等、指導上実施する必要がある場合のみ、対面授業の実施を可とする。感染に配慮し、原則1m以上前後左右で間隔を空けて着座する。</td></tr>
<tr><td>レベル：3
（オレンジ）
制限-大</td><td>「感染拡大注意」に相当し、感染経路が不明な感染者がいたため当面は要注意の地域</td><td>①原則オンライン授業とする。
②大学院の授業、卒業論文指導、教員（指導教官）による<u>個別指導のみ</u>可とする。</td><td>予約制立入（大学院授業、個別指導を対象）
キャンパス立入時の遵守事項確認と実施。

① 教員による個別指導及び図書館、キャリアサポートセンターのみ予約制による立入を可とする。
※予約のない方の対応はしません。</td></tr>
<tr><td>レベル：4
（レッド）
構内活動の原則停止</td><td>「特定警戒」に相当する地域</td><td>オンライン授業のみ実施</td><td>原則学内立入禁止</td><td>原則来校なし（学生への周知は無し）</td></tr>
</table>